

セーフティスイッチキーの固定ねじを変更します

対象機種

全機種

背景

カバーインターロックを無効にして、装置を使用されていたお客様から、チャックテーブル上にあるワークを取り除こうとしたときに、本来であれば動かない軸が駆動し、指をカバーに挟み、骨折する事故が発生したとの報告をうけています。

対策

カバーインターロックの無効化を防ぐために、2018年6月から順次、インターロックの無効化に繋がる部品のねじを、通常の工具では取り外せない固定ねじに変更して出荷します。

既に出荷済みの装置に対し、該当箇所の固定ねじの交換をご希望されるお客様は、有償で承りますので、営業担当にご連絡ください。

また、お客さまで厳格に管理していただくことを条件に、専用工具を販売致します。

ご注意いただきたいこと

- ・インターロックが正常に動作する状態で装置を使用してください。
インターロックを無効にして装置を使用すると、お客様を守るための保護機能が阻害されます。
インターロックを無効にして装置を使用し事故が発生した場合、弊社は責任を負いかねますので、ご了承ください。
- ・セーフティスイッチキー、およびインターロックの無効化に繋がる部品の固定ねじは、必ず、弊社純正品を取り付けてください。
- ・テクニカルリファレンス（装置のイラストレーションを掲載している取扱説明書）に記載されている固定ねじと、お客様の装置の固定ねじが一致しない場合があります。その場合は装置に取り付けられている固定ねじが正しい固定ねじです。

お問い合わせ

本件についてのお問い合わせは、弊社営業担当、またはカスタマーエンジニアまでお願いいたします。
